



アロニア・アルブティフォリア (チョークベリー/セイヨウカマツカ)

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 外来種・園芸品種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

5月頃に咲く白い小さな花と、夏過ぎから秋まで楽しめる赤い実に人気がある。実は渋く食用にならないため観賞目的で植えられる。暑さ寒さともに強く - 30℃の環境に耐えるといわれ、北海道から沖縄まで生育できる。日当たりが良い場所では、美しく紅葉する育てやすい樹。



葉



花



実と紅葉



実

Memo

セイヨウカマツカとも呼ばれるがバラ科アロニア属の植物。日本のカマツカはバラ科カマツカ属。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■	■							
🍒	果実									■	■	■	
🍁	紅葉											■	■
🌱	施肥	■	■				■						
✂️	剪定	■	■	■			★★★	★★★					

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○		○		○

ポイント

丈夫で手間のかからない樹。花以上に実が長い期間楽しめる。黒く熟すメラノカルパは食用になるが、赤く熟すアルブティフォリアは渋いため観賞目的に限られる。英名はチョーク（渋い）ベリー。

剪定

花、実、紅葉と観賞時期が続くため、剪定は落葉期にするとよい。自然に株立状になるので混み合った枝の整理をする程度で維持できる。

病虫害

病虫害は少ない。